

2剤の働きで、ガンコなカルシウム、シリカスケールを溶解除去します。

用途

プレート熱交換器に付着した、カルシウム、シリカスケール用洗浄剤です。

特長

- ① 塩酸やフッ化物を使用していないので、プレート熱交換器の構成材質に悪影響を与えません。
- ② 凝縮器に内蔵されたプレート熱交換器でも分解せずに洗浄が可能です。
- ③ 酸洗浄後にアルカリ洗浄を行ないますので系内中和は不要です。

使用方法

プレート熱交換器を設置した状態で循環洗浄する場合(またはブレージングタイプの場合)

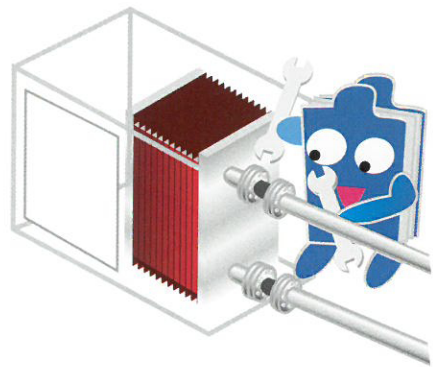
注意事項

- 取り扱い時には、洗浄液を身体・衣服に付着させないように、ゴム手袋、保護めがね、マスク等の保護用具を着用してください。
- 皮膚や衣服に付着した場合や、付着したと思われる場合は直ちに15分以上水洗し、異常があれば医師の診断を受けてください。
- PC-1は、黒褐色に変色する場合がありますが、洗浄力などの性能に問題ありません。

荷姿

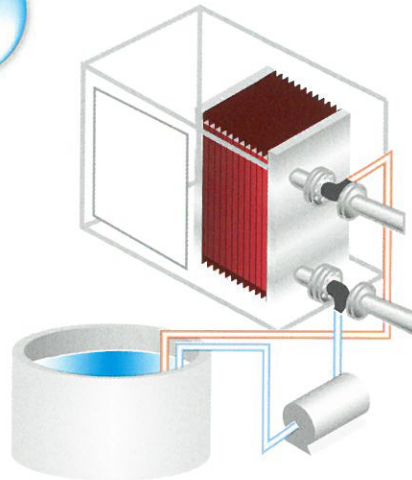
PC-1 (5kg×2袋粉体洗剤) No.2503501
PS-2 (20kgポリ液体) No.2503502

STEP 1



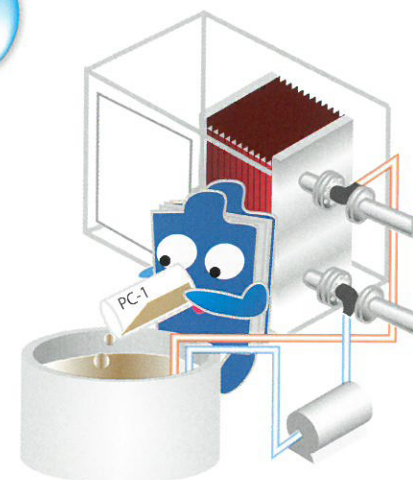
プレート熱交換器の洗浄対象回路のフランジを外して仮設単体洗浄回路を設置してください。

STEP 2



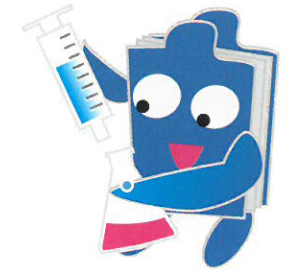
清水を張り、水漏れが無いか確認してください。プレート熱交換器保有水量の4倍以上の保有水量を有した仮設回路を設置するのがスケールを溶解除去させるためのコツです。

STEP 3



プレフラッシュPC-1を保有水量に対して10%投入してください。(少量づつよく攪拌し溶かしながら投入してください。)
※保護帽・保護メガネ・保護マスク・保護手袋を着用してください。
※泡立ちが多い場合は、ショウホームレスSで消泡してください。

STEP 4



1. ショウチェッカーでPC-1の濃度を測定してください。
2. 不足分のPC-1を追加投入して薬剤濃度が10%となるように追加投入してください。
3. 測定と追加投入を数回繰り返してください。
4. PC-1濃度が低下しなくなるまで一定時間以上循環洗浄を行ってください。定期的に濃度測定と追加投入をして、約10%以上を維持してください。
※洗浄時間の目安は、3～8時間です。

ショウチェッカー濃度測定および洗浄剤投入例

ショウチェッカー No.2508932

荷姿：プラスチックケース

- スケール洗浄剤の薬剤濃度測定キットです。
- 洗浄液を採取し、洗浄剤濃度を測定することで、洗浄終了時間の目安がわかります。

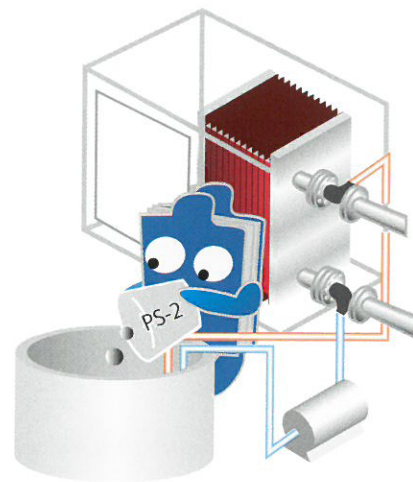


EA115-4A

時間	0:00	0:15	0:30	0:35	0:45	1:00	1:30	2:00	2:30	3:00
PC-1濃度		8%	6%		11.5%	11%	10.5%	10%	10%	10%
PC-1投入量	12.5kg			6kg						

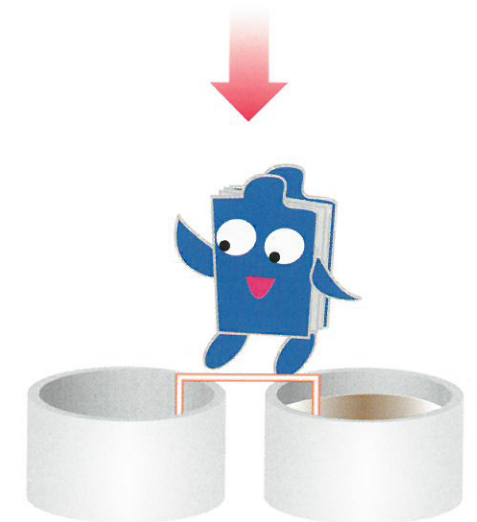
時間	0:00	0:15	0:30	0:35	0:45	1:00	1:30	2:00	2:30	3:00
PS-2濃度		18%	18%		21%	20.5%	20.5%	20.5%	20.5%	20.5%
PS-2投入量	25kg			4kg						

EA115-5



1. STEP2を行い、プレフラッシュPS-2を保有水量に対して20%投入してください。
2. ショウチェッカーでPS-2の濃度測定をしてください。
3. 不足分のPS-2を追加投入して薬剤濃度が20%となるように追加投入してください。
4. 測定と追加投入を数回繰り返してください。
5. PS-2濃度が低下しなくなるまで一定時間以上循環洗浄を行ってください。定期的に濃度測定と追加投入をして、約20%以上を維持してください。
※洗浄時間の目安は、3～8時間です。

STEP 6



1. PC-1循環洗浄後、予備タンクにPC-1洗浄液を移してください。
2. プレート熱交換器内を水洗してください。

STEP 5